

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（大和田教室）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導訓練室以外にも畳スペース、クールダウンできるスペースもあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			専門性が高い職員を多く配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所前の道路の交通量が多いので、送迎時に声掛けを行っています。 各部屋の段差はなくしております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを配布し、意向等を聞き取り、改善できる点は改善していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部、内部研修及び勉強会はオンラインでの研修に参加しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談や日頃の子どもたちとのやり取りの中で ニーズを聞き取り、会議を開いて放課後等デイサービスの計画、評価を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			初回来所時にすでに受けられたアセスメントを参考にするとともに、来所後にもアセスメントツールを使用しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			感染予防対策を一番に考えて立案しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			感染予防対策をしながら集団活動も固定化しないように、かつ少しでも楽しいと思えるように工夫しています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			保護者や子どもたちからの希望も伺い、時間変更の対応等、個々にあった課題を設定し支援しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもたちの状況や要望に合わせて個別、集団の活動を組み合わせ計画書を作成しております。
	⑮	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には必ずその日に来所される子どもたちの 特性、状況を共有し支援内容、役割を決めております。
	⑯	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動終了時には 情報を共有しますが、できない日は、書面をもって共有するか、後日振り返りしております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録は支援終了後にとることで、支援について振り返ることができ、検証や改善につなげております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との面談行った上で、目標等見直しが必要と判断した場合は、放課後等デイサービス計画を見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や	⑳	相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、担当児童指導員が出席しております。
	㉑	学校との情報共有、連絡調整等を適切に行っているか	○			送迎がないので、細かい共有は難しいですが、保護者を通して情報を頂いております。また、連携会議などに参加をすることで、情報共有することもあります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在該当の児童はおりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者からの依頼があった場合は、児童発達支援事業所と情報共有をしております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者の希望などあれば情報の提供をしますが、前年度については、該当者はありません。

保護者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			オンラインでの連携会議や専門機関との研修に参加しております。
	②⑥	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	②⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に学習内容や様子をお伝えしたり、ご家庭での様子を伺ったりしております。日々の記録も保護者にお渡ししております。
	②⑧	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			学習方法やご家庭や学校についての話を伺い、ご家庭でも負担なくできる声掛けの仕方などを、お伝えしております。
保護者への説明責任等	②⑨	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明をしております。
	③⑩	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子育ての悩みなどは主に管理者、児童発達支援管理責任者がお受けし、学習面については、担当児童指導員が状況を伺う等それぞれに合った支援をしております。
	③⑪	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	前年度については、感染予防もあり実施できませんでしたが、時期や形態等検討をしております。
	③⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者を設置し、苦情及び相談があった場合は真摯に受け止め、職員に周知しております。
	③⑬	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページなどに活動等を発信できるよう進めております。行事がある場合は予定表、報告書を保護者に配布します。
	③⑭	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に個人情報保護方針についてのご説明をし、同意書を頂いております。
	③⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもたちの状況に合わせてタブレット等を利用したり、保護者との電話はわかりやすい言葉で話すことや、書面等で対応をしております。
非常時	③⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれのマニュアルを作成し、職員には研修をしております。避難経路等は書面をお渡し、壁面にもポスターを見やすいところに貼

等 の 対 応					っております。感染については検温、手洗い消毒を徹底しております。	
	③7	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害時マニュアルを作成しております。避難訓練、防災学習は年 2 回実施しております。
	③8	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待マニュアル、大阪府の虐待防止研修資料を基に研修を必ず実施しております。
	③9	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に十分に説明をし、同意を得、計画書に記載しております。
	④0	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			初回面接時に保護者から聞き取り、アレルギー（嗜好）の確認をしております。
	④1	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例を元に全体会議で共有し、各事業所に持ち帰り、再発防止に努めております。